

がん医療提供体制 について

秋田県健康福祉部健康づくり推進課

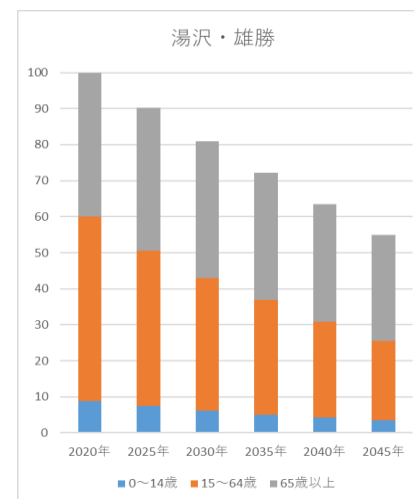
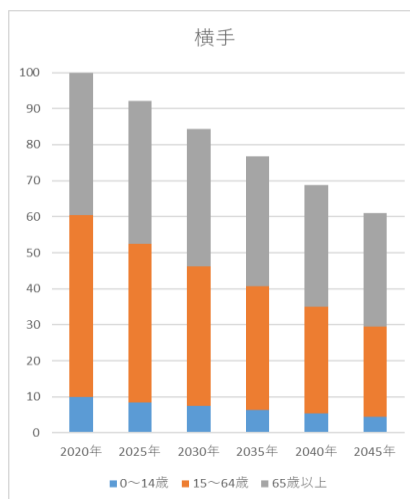
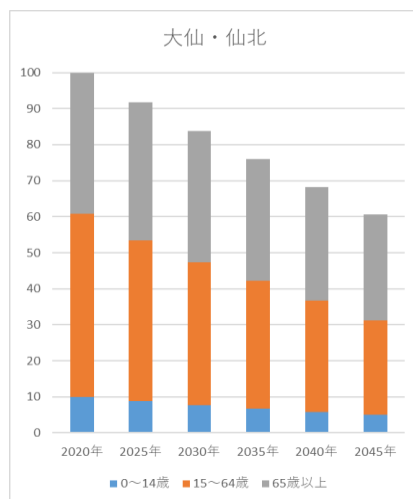
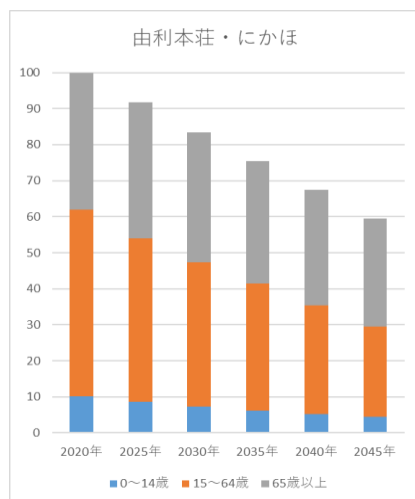
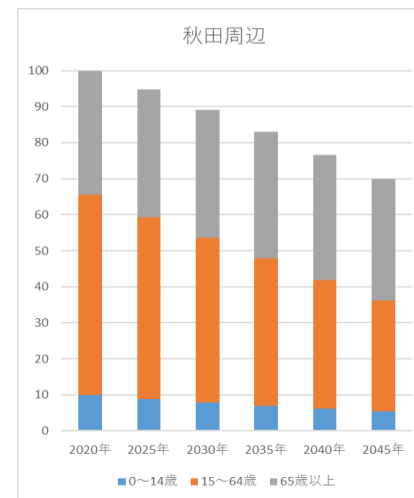
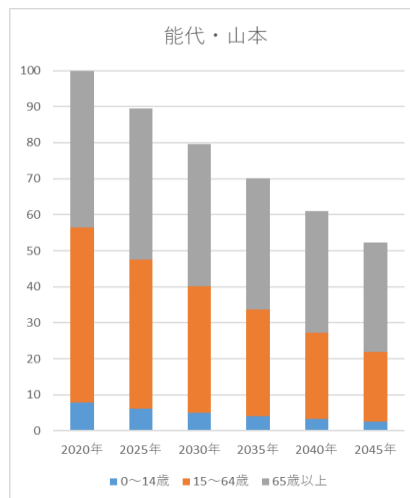
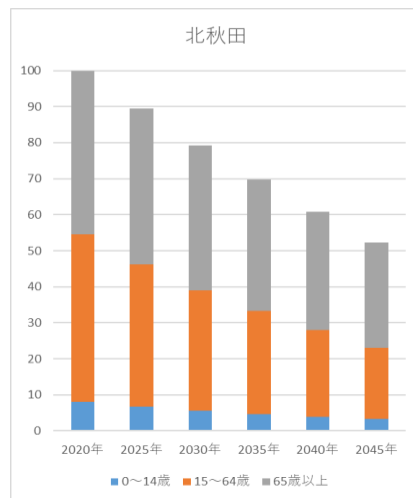
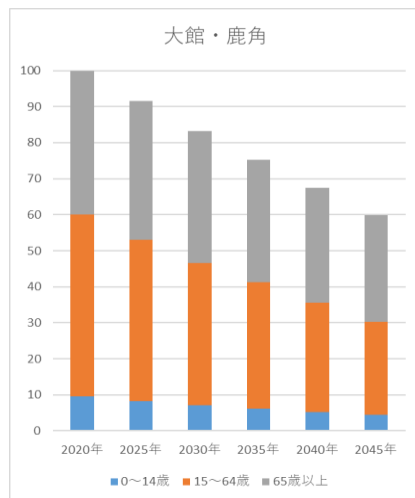
令和5年7月28日

がん医療の現状・ 基本的方向性

がん医療提供の現状

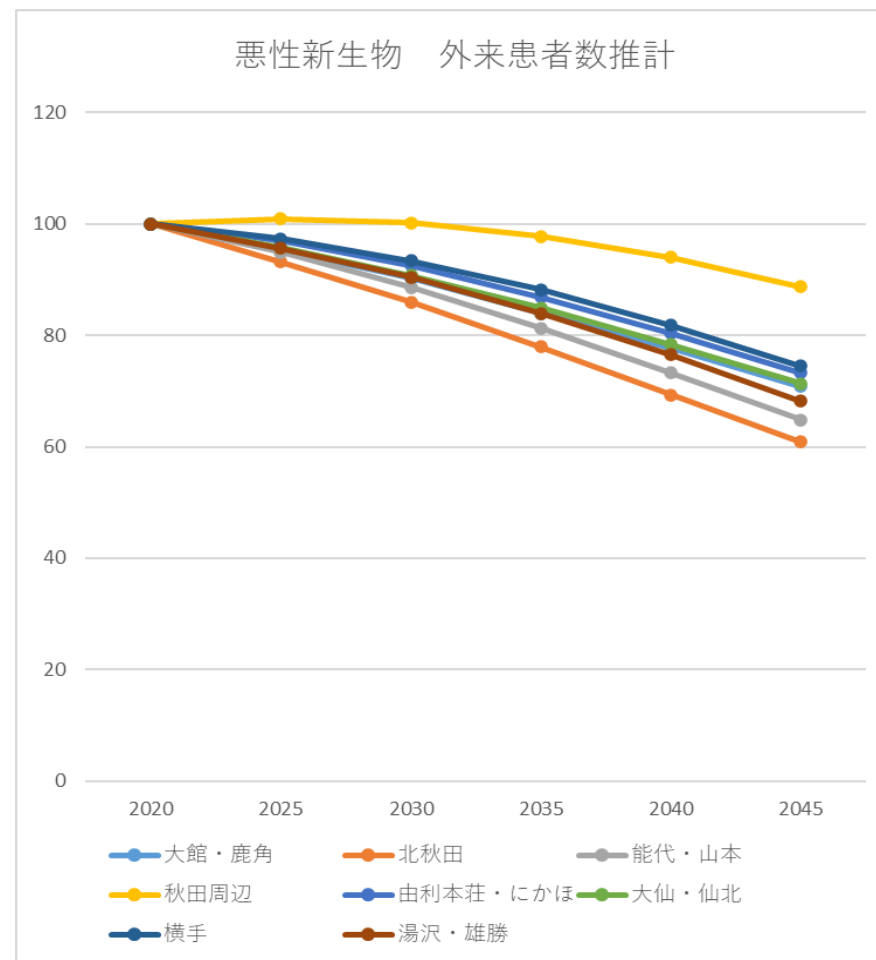
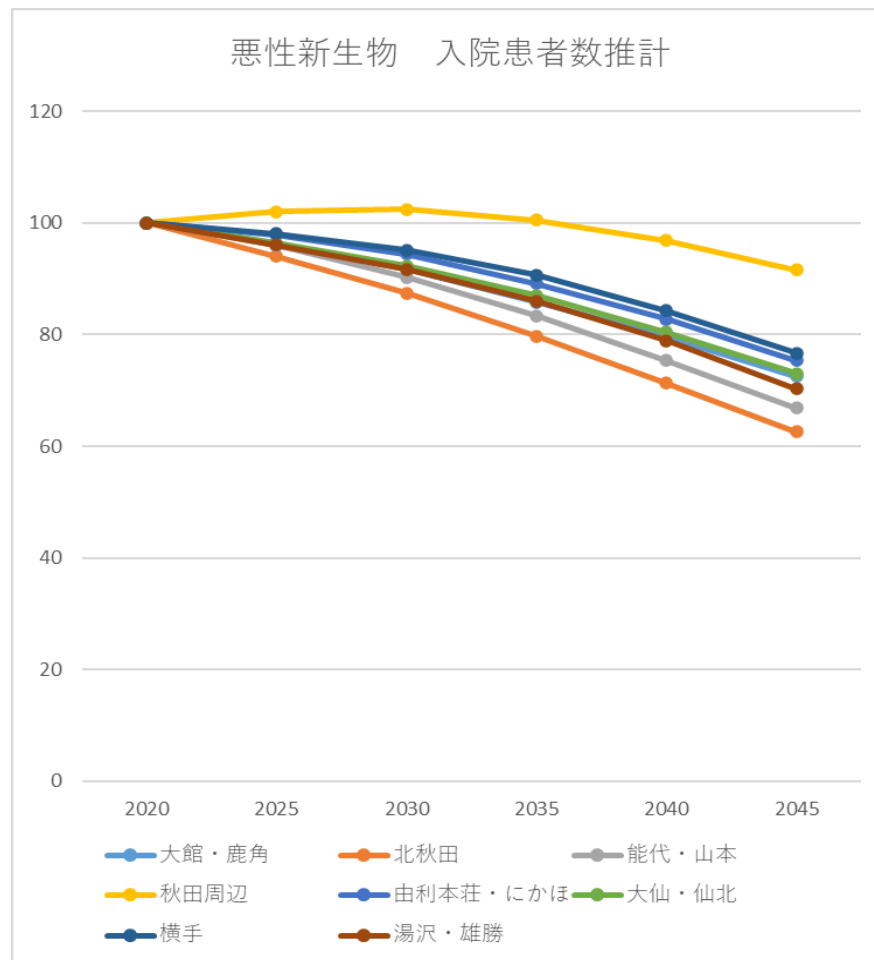
- 国では、全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、がん医療の均てん化を目指し、がん診療連携拠点病院・地域がん診療病院の整備を進めてきた。
- また、本県におけるがん診療機能の充実を図り、県民に安心かつ適切な医療が提供されることを目指し、秋田県がん診療連携推進病院の指定を行っている。
- 本県では、がん診療連携拠点病院等を中心として、集学的治療や緩和ケアの提供等、がん患者の病態に応じた適切な治療・ケアの普及や、地域連携の推進、がん患者・家族等に対する相談支援等の実施を通じ、県民が県内のどこにいても質の高いがん医療が等しく受けられるよう、がん医療の均てん化が図られてきた。
- 今後も、県民が県内のどこにいても等しくそのがんの状態に応じた適切ながん医療や支援等を受けることができるよう、がん医療の充実を図る必要がある。

将来人口の推計 (2020年総人口を100とした場合)



出典：社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（2018推計）」

患者数(入院・外来)推計 (2020年を100とした場合)



出典：社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（2018推計）」＜人口＞
平成29年度患者調査（厚生労働省）＜受療率＞
を元に推計

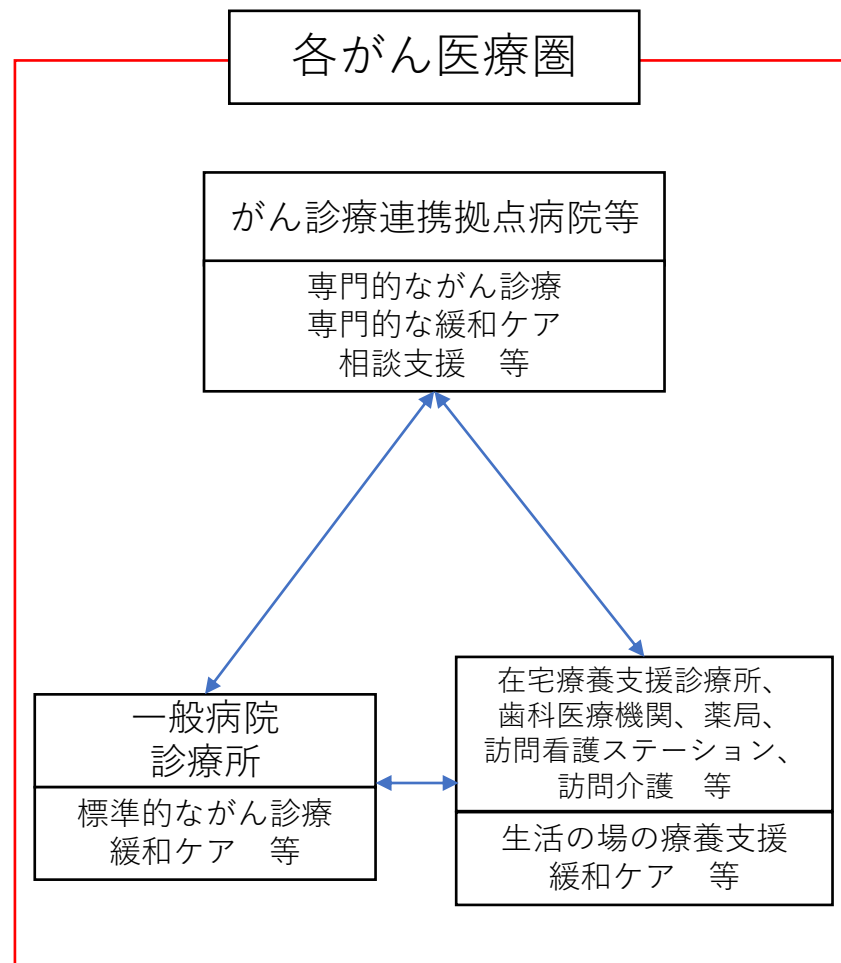
がん医療の提供に係る基本的方向性

①

- 標準的ながん医療に関しては、がん診療連携拠点病院等を中心に圏域内連携が図られることにより、各がん医療圏内で完結できる

- ✓ 集学的治療
- ✓ 緩和ケア
- ✓ 地域連携 等

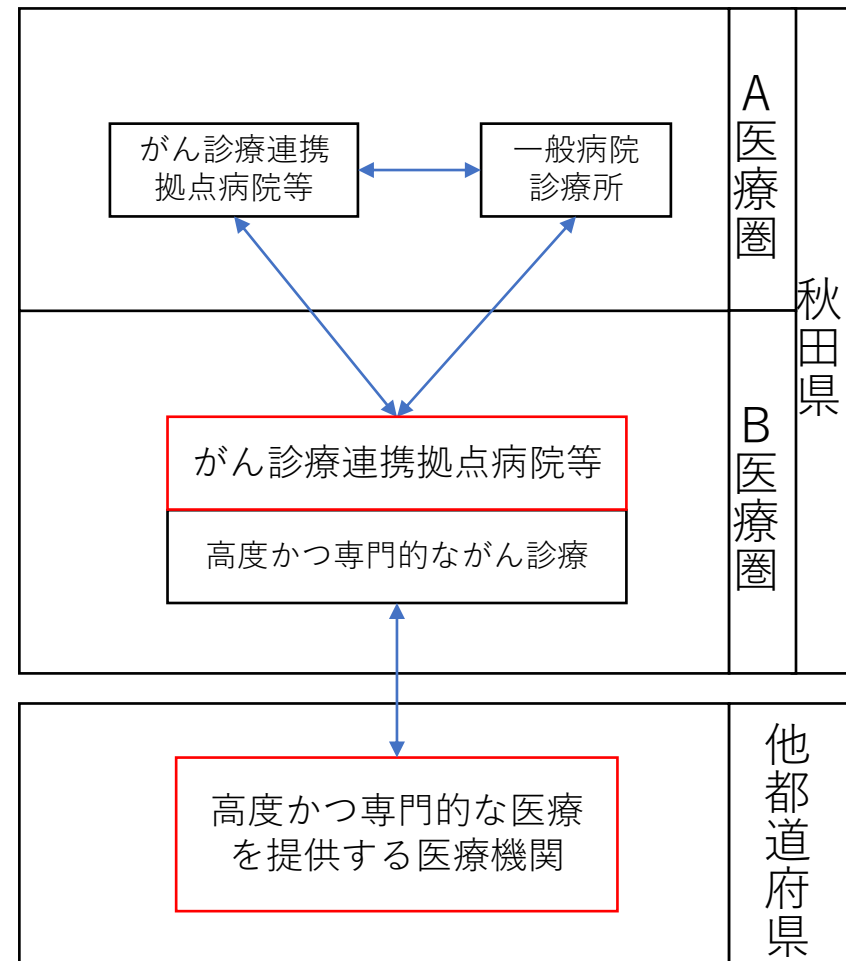
※新興感染症の発生・まん延時におけるがん医療提供の継続性も考慮



がん医療の提供に係る基本的方向性

②

- 高度かつ専門的な医療等については、全県のまたは県外との連携を通じた対応により、県内患者が必要な医療へアクセスできる
 - ✓ がんゲノム医療
 - ✓ 高度な放射線治療(IMRT、IGRT)
 - ✓ 希少がん、難治性がん
 - ✓ 小児、AYA世代がん(妊よう性含む)等



標準的ながん医療の提供 (がん医療圏の設定)

標準的ながん医療の提供について (がん医療圏の設定)

<現状・課題>

- ・ 現在のがん医療圏は、医療機能の状況を踏まえ二次医療圏単位(8医療圏)としている。

※二次医療圏:一般の入院に係る医療を提供することが相当である単位

- ・ 現在改定中の秋田県医療保健福祉計画において、二次医療圏は3医療圏へ見直される予定(将来の人口減少も考慮)。
- ・ 医療計画作成指針(厚生労働省)においては、「5疾病・6事業及び在宅医療のそれぞれに係る医療連携体制を構築する際の圏域については、従来の二次医療圏に拘わらず、患者の移動状況や地域の医療資源等の実情に応じて弾力的に設定すること」とされている。
- ・ なお、国整備指針(がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針)において、地域がん診療病院にあっては、がん診療連携拠点病院の無いがん医療圏に1カ所整備できることとされており、当該指針に沿った対応が求められる。

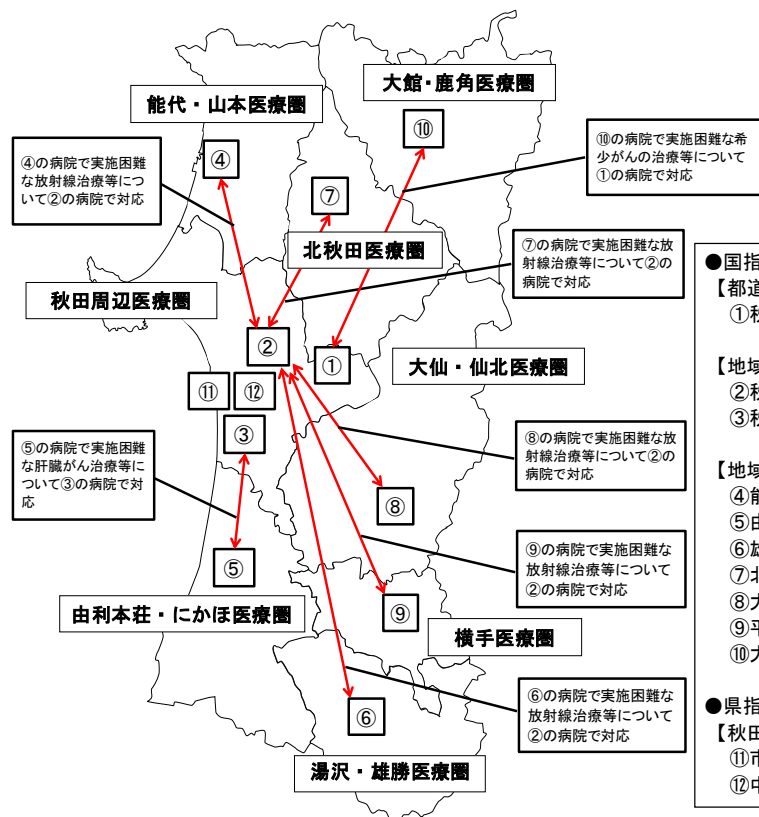
類型	役割 (国整備指針における考え方)
都道府県がん診療連携拠点病院	✓ 都道府県における中心 ✓ 都道府県下の拠点病院等のとりまとめ(研修実施、情報提供等)
地域がん診療連携拠点病院	✓ がん医療圏に原則1カ所整備 ✓ 専門的ながん医療の提供・連携体制の整備
地域がん診療病院	✓ がん診療連携拠点病院のないがんの医療圏に1カ所整備 ✓ 隣接するがん診療連携拠点病院との連携によりがん医療を提供(グループ指定)

<方向性(案)>

- ・ がん医療圏については、様々な協議の場において各拠点病院等における役割分担や連携について議論を進め、計画期間内(令和11年度まで)の3医療圏化を目指す。ただし、これまでのがん医療の均てん化に係る取組を踏まえ、当面の間は8医療圏とする。

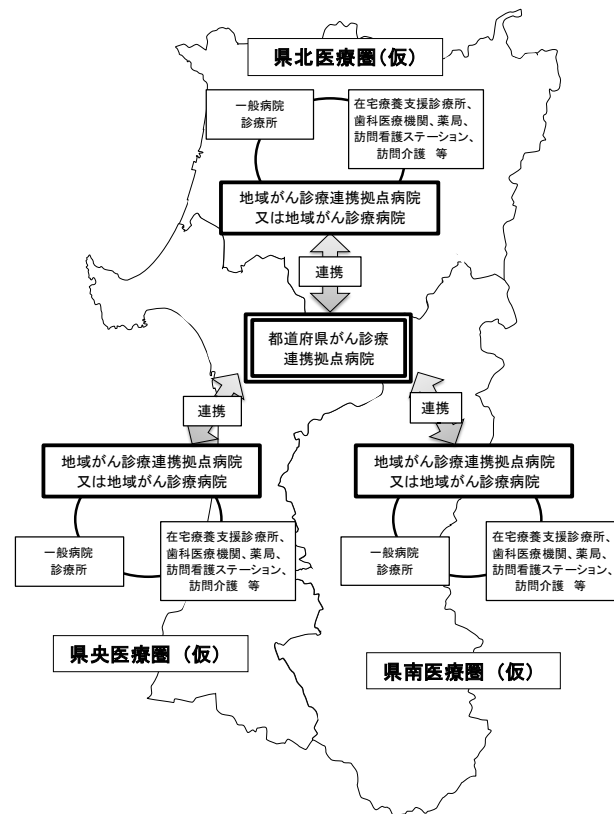
目指すべき標準的ながん医療の提供について(イメージ)

〈現行のがん医療圏・医療提供体制（令和5年4月1日現在）〉



- 国指定
 - 【都道府県がん診療連携拠点病院】
 - ①秋田大学医学部附属病院（1年）
 - 【地域がん診療連携拠点病院】
 - ②秋田厚生医療センター（1年：特例型）
 - ③秋田赤十字病院（4年）
 - 【地域がん診療病院】
 - ④能代厚生医療センター（1年）
 - ⑤由利組合総合病院（1年：特例型）
 - ⑥雄勝中央病院（4年）
 - ⑦北秋田市民病院（1年）
 - ⑧大曲厚生医療センター（4年）
 - ⑨平鹿総合病院（1年：特例型）
 - ⑩大館市立総合病院（4年）
- 県指定
 - 【秋田県がん診療連携推進病院】
 - ⑪市立秋田総合病院（1年）
 - ⑫中通総合病院（1年）

〈目指すべきがん医療圏・医療提供体制〉



高度かつ専門的な医療等
(全県的または県外との
連携を通じた対応)

がんゲノム医療

＜現状・課題＞

- ゲノム医療を必要とするがん患者が、全国どこにいても、がんゲノム医療を受けられる体制を構築するため、がんゲノム医療中核拠点病院等が整備されている。
- 県内では、秋田大学医学部附属病院が、がんゲノム医療連携病院の指定を受け、がんゲノム医療中核拠点病院（東北大学病院）との連携により治療を行っている。
- また、秋田県がん診療連携協議会がんゲノム医療部会において、県内拠点病院等間のネットワーク構築が図られている。
- 国の動向に注視しつつ、必要な患者が、適切なタイミングでがんゲノム医療を受けられるような取り組みが引き続き必要となる。

がんゲノム医療 中核拠点病院	がんゲノム医療 連携病院
東北大学病院	秋田大学医学部附属病院 岩手医科大学附属病院 宮城県立がんセンター 福島県立医科大学附属病院 さいたま赤十字病院

がんゲノム医療 拠点病院	がんゲノム医療 連携病院
弘前大学医学部附属病院	－
山形大学医学部附属病院	山形県立中央病院 日本海総合病院

＜方向性(案)＞

- がんゲノム医療連携病院は、東北ブロックのがんゲノム医療中核拠点病院と連携を図りながら、適切な治療が受けられる体制の整備を図る。
- がん診療連携拠点病院等は情報提供及び相談支援を推進し、適切な治療につなげる。

高度な放射線治療

<現状・課題>

- がん診療連携拠点病院等の一部において、強度変調放射線治療(IMRT)を行う機器や、画像誘導放射線治療(IGRT)システムによる治療を行う体制が整備されている。
- 必要な患者が、適切なタイミングでこれら高度な放射線治療が受けられるよう、取り組みを推進する必要がある。

<方向性(案)>

- 秋田県がん診療連携協議会を中心として、県内患者が必要な医療へアクセスできるよう、全県的な連携を推進する。

○各拠点病院等の放射線治療体制（施設基準）について

令和5年5月1日現在

医療機関名		I M R T (強度変調放射線治療)	I G R T (画像誘導放射線治療)	S R T (定位放射線治療)
都道府県がん診療連携拠点病院	秋田大学医学部附属病院	○	○	○
地域がん診療連携拠点病院	秋田赤十字病院	×	○	×
	秋田厚生医療センター	×	○	○
地域がん診療病院	能代厚生医療センター	×	×	×
	由利組合総合病院	×	×	×
	大曲厚生医療センター	×	×	×
	平鹿総合病院	×	×	×
	雄勝中央病院	—	—	—
	北秋田市民病院	—	—	—
	大館市立総合病院	×	×	×
秋田県がん診療連携推進病院	市立秋田総合病院	×	○	○
	中通総合病院	×	×	×

出典：東北厚生局「施設基準の届出等受理状況一覧」

希少がん・難治性がん

<現状・課題>

- 治療可能な医療機関が少ない等の理由により、県外の医療機関を利用せざるを得ない場合がある。
- 希少がんにおいては、患者数が少なく、当事者同士の連携が取りづらい場合がある。

※ がん対策推進基本計画(令和5年3月28日閣議決定)における定義

希少がん : 概ね罹患率人口10万人当たり6例未満で数が少ないため、診療・受療上の課題が他のがん種に比べて大きいがん

難治性がん: 特定のがん種に限定されず、治療が奏功しない抵抗性のがん

<方向性(案)>

- 県内患者が必要な医療へアクセスできるよう、がん診療連携拠点病院等を中心に情報提供や相談支援を実施し、必要に応じて適切な専門施設へ紹介する。

小児・AYA世代がん

＜現状・課題＞

- 全人的な質の高いがん医療及び支援を受けることができるよう、小児がん拠点病院等が指定されている。
- 県内では、秋田大学医学部附属病院及び中通総合病院が小児がん連携病院の指定を受け、小児がん拠点病院の指定を受けている東北大学病院との連携により治療や長期フォローアップを行っている。
- また、秋田大学医学部附属病院が、将来子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代のがん患者に対する妊よう性温存療法を行うとともに、AOF-NETを通じた県内医療機関のネットワークを構築している。

小児がん拠点病院	小児がん連携病院
東北大学病院	秋田大学医学部附属病院 中通総合病院 弘前大学医学部附属病院 青森県立中央病院 岩手医科大学附属病院 山形大学医学部附属病院 宮城県立こども病院 福島県立医科大学附属病院

＜方向性(案)＞

- 県及び小児がん連携病院は、東北ブロックの小児がん拠点病院と連携を図りながら、適切な治療が受けられる体制の整備を図る。
- がん診療連携拠点病院等は情報提供及び相談支援を推進し、適切な治療につなげる。
- 県及び秋田県がん診療連携協議会は、情報提供、適切な専門施設への紹介を推進する。
- 秋田大学医学部附属病院は、AOF-NETを通じた妊よう性温存療法に係る連携を引き続き推進する。

参考 がん診療連携拠点病院等 の診療実績

がん診療連携拠点病院等の診療実績 (各年1月1日～12月31日) 院内がん登録

医療機関名	類型		院内がん登録数(基準:500件)				
			H29	H30	R1	R2	R3
大館市立総合病院	国指定	地域がん診療病院	804	901	934	826	857
北秋田市民病院		地域がん診療病院	147	162	185	303	257
能代厚生医療センター		地域がん診療病院	598	558	600	450	527
秋田大学医学部附属病院		都道府県がん診療連携拠点病院	1,955	1,723	2,174	2,141	2,203
秋田厚生医療センター		地域がん診療連携拠点病院	982	968	968	868	1,156
秋田赤十字病院		地域がん診療連携拠点病院	1,023	1,172	1,274	1,100	1,293
由利組合総合病院		地域がん診療病院	590	568	585	529	646
大曲厚生医療センター		地域がん診療病院	800	883	1,029	930	869
平鹿総合病院		地域がん診療病院	846	820	747	794	938
雄勝中央病院		地域がん診療病院	334	342	317	290	300
市立秋田総合病院	県指定	秋田県がん診療連携推進病院	974	804	835	1,103	844
中通総合病院		秋田県がん診療連携推進病院	563	522	547	492	546
計			9,616	9,423	10,195	9,826	10,436

出典：(国指定) 厚生労働省「がん診療連携拠点病院等 現況報告書(新規指定推薦書・指定更新推薦書・指定類型変更推薦書)」
(県指定) 秋田県健康づくり推進課調べ

がん診療連携拠点病院等の診療実績 (各年1月1日～12月31日) 手術

医療機関名	類型		悪性腫瘍の手術件数(基準:400件)				
			H29	H30	R1	R2	R3
大館市立総合病院	国指定	地域がん診療病院	471	510	438	409	409
北秋田市民病院		地域がん診療病院	81	94	79	67	105
能代厚生医療センター		地域がん診療病院	288	259	288	239	389
秋田大学医学部附属病院		都道府県がん診療連携拠点病院	1,592	1,303	1,288	1,642	1,820
秋田厚生医療センター		地域がん診療連携拠点病院	513	613	633	572	603
秋田赤十字病院		地域がん診療連携拠点病院	680	728	802	765	761
由利組合総合病院		地域がん診療病院	320	317	287	299	362
大曲厚生医療センター		地域がん診療病院	535	564	487	517	489
平鹿総合病院		地域がん診療病院	560	534	527	588	447
雄勝中央病院		地域がん診療病院	158	166	115	101	77
市立秋田総合病院	県指定	秋田県がん診療連携推進病院	632	533	521	520	456
中通総合病院		秋田県がん診療連携推進病院	364	257	338	347	378
計			6,194	5,878	5,803	6,066	6,296

出典：（国指定）厚生労働省「がん診療連携拠点病院等 現況報告書（新規指定推薦書・指定更新推薦書・指定類型変更推薦書）」
（県指定）秋田県健康づくり推進課調べ

がん診療連携拠点病院等の診療実績 (各年1月1日～12月31日) 薬物療法

医療機関名	類型		がんに係る薬物療法のべ患者数(基準:1000人)				
			H29	H30	R1	R2	R3
大館市立総合病院	国指定	地域がん診療病院	4,354	4,591	4,969	5,073	4,818
北秋田市民病院		地域がん診療病院	257	355	386	505	996
能代厚生医療センター		地域がん診療病院	2,528	2,629	766	1,162	523
秋田大学医学部附属病院		都道府県がん診療連携拠点病院	3,859	5,404	9,010	8,809	8,371
秋田厚生医療センター		地域がん診療連携拠点病院	1,277	1,329	1,465	1,312	1,355
秋田赤十字病院		地域がん診療連携拠点病院	1,831	1,798	1,856	1,487	2,469
由利組合総合病院		地域がん診療病院	149	337	366	377	3,721
大曲厚生医療センター		地域がん診療病院	1,401	1,039	1,513	1,505	1,552
平鹿総合病院		地域がん診療病院	1,259	1,288	2,060	2,919	3,618
雄勝中央病院		地域がん診療病院	192	188	194	181	262
市立秋田総合病院	県指定	秋田県がん診療連携推進病院	594	696	719	775	732
中通総合病院		秋田県がん診療連携推進病院	1,762	1,573	1,690	1,835	477
計			19,463	21,227	24,994	25,940	28,894

出典：（国指定）厚生労働省「がん診療連携拠点病院等 現況報告書（新規指定推薦書・指定更新推薦書・指定類型変更推薦書）」
（県指定）秋田県健康づくり推進課調べ

がん診療連携拠点病院等の診療実績 (各年1月1日～12月31日) 放射線治療

医療機関名	類型		放射線治療のべ患者数(基準200人)				
			H29	H30	R1	R2	R3
大館市立総合病院	国指定	地域がん診療病院	171	148	148	163	170
北秋田市民病院		地域がん診療病院	0	0	0	0	0
能代厚生医療センター		地域がん診療病院	141	114	101	115	102
秋田大学医学部附属病院		都道府県がん診療連携拠点病院	605	834	688	937	664
秋田厚生医療センター		地域がん診療連携拠点病院	173	134	159	236	206
秋田赤十字病院		地域がん診療連携拠点病院	236	221	245	250	229
由利組合総合病院		地域がん診療病院	113	118	116	127	116
大曲厚生医療センター		地域がん診療病院	177	163	153	153	248
平鹿総合病院		地域がん診療病院	191	213	224	214	199
雄勝中央病院		地域がん診療病院	0	0	0	0	0
市立秋田総合病院	県指定	秋田県がん診療連携推進病院	155	159	131	126	88
中通総合病院		秋田県がん診療連携推進病院	107	91	104	62	70
計			2,069	2,195	2,069	2,383	2,092

出典：(国指定) 厚生労働省「がん診療連携拠点病院等 現況報告書(新規指定推薦書・指定更新推薦書・指定類型変更推薦書)」
(県指定) 秋田県健康づくり推進課調べ

がん診療連携拠点病院等の診療実績 (各年1月1日～12月31日) 緩和ケア

医療機関名	類型		緩和ケア新規介入患者数(基準50件)				
			H29	H30	R1	R2	R3
大館市立総合病院	国指定	地域がん診療病院	34	23	23	15	21
北秋田市民病院		地域がん診療病院	44	40	1	54	59
能代厚生医療センター		地域がん診療病院	83	113	124	146	140
秋田大学医学部附属病院		都道府県がん診療連携拠点病院	156	189	180	152	131
秋田厚生医療センター		地域がん診療連携拠点病院	120	105	142	94	70
秋田赤十字病院		地域がん診療連携拠点病院	142	129	97	94	93
由利組合総合病院		地域がん診療病院	47	31	20	27	22
大曲厚生医療センター		地域がん診療病院	222	263	210	236	145
平鹿総合病院		地域がん診療病院	97	117	142	177	207
雄勝中央病院		地域がん診療病院	21	252	84	187	292
市立秋田総合病院	県指定	秋田県がん診療連携推進病院	66	74	110	64	42
中通総合病院		秋田県がん診療連携推進病院	18	49	23	30	43
計			1,050	1,385	1,156	1,276	1,265

出典：（国指定）厚生労働省「がん診療連携拠点病院等 現況報告書（新規指定推薦書・指定更新推薦書・指定類型変更推薦書）」
（県指定）秋田県健康づくり推進課調べ